E-1982-1

研究機関：広島大学

研究課題名	広島大学新入生のアトピー性皮膚炎に関する実態調査
研究責任者名	広島大学大学院医系科学研究科皮膚科学　准教授　田中　暁生
研究期間	令和２年４月16日(倫理委員会承認後）～令和７年３月31日

対象者

平成14年４月から令和５年３月の間に、広島大学に入学し、４月の新入生健診を受けられた学生を対象とします。

意義・目的

広島大学における新入生のアトピー性皮膚炎の実態を把握し、アトピー性皮膚炎診療の質の向上を図ることを目的とする。

方法

本学では新入生健診時に皮膚科医による診察を行い、アトピー性皮膚炎の有無、重症度を判定しています。

また、年齢、性別、湿疹が出ていた時期、喫煙・アレルギー性鼻炎・アレルギー性結膜炎の既往

[redacted]

の有無、アトピー性皮膚炎の既往の有無、アトピー性皮膚炎の治療にステロイド外用薬を使用した既往の有無を問診票に記載していただいています。その問診票のデータを、本研究で二次利用させていただきます。

共同研究機関